

チチブSL

「チチブSL」は平滑性を有した床用下地です。
 ワンパック材のため現場での簡単施工と耐久性を重視した
 セメント系セルフレベリング材としてベーシカルな商品です。
 専用プライマーである「チチブエースボンド」と
 併用使用することで下地への高付着が得られます。



特長

平滑性

下地への付着性
 (推奨下地の種類については裏面を参照)

耐久性
 (常時の水かかり部への施工は不可)

上地との接着性

特性値

チチブSL

荷姿 (kg/袋)	練混ぜ水量 (ℓ/袋)	練上がり時 の容重 (kg/ℓ)	1袋当たり の出来量* (ℓ/袋)	1m3の必要量*	
				チチブSL (袋/m ³)	練混ぜ水量 (ℓ/m ³)
25	7~7.5 (28~30%)	1.96	16.4	61 (1,525kg)	443

*練混ぜ水量を7.25kg/袋(推奨水量の中間値)とした計算値。

専用プライマー(チチブエースボンド)

荷姿 (kg/缶)	水希釈率 (ℓ/缶)	使用量 (標準2回塗布) (kg/m ²)		1缶当たり の塗布面積* (m ² /缶)		100m ² 当たり の必要缶数 (缶/100m ²)	
		健全面	脆弱面	健全面	脆弱面	健全面	脆弱面
		18	36	0.5	1.0	108	54
		(3倍液)					

*健全面とはコテ押え面を想定。脆弱面とは雨打たれ面でかつ表面研磨した面を想定。

厚さと使用袋数の参考

平均厚さ	1m ² 当たりの 粉体概算使用量	1袋当たりの 概算施工面積
3mm	5	5.0
10mm	16	1.6
15mm	24	1.0
20mm	32	0.8

物性

	練混ぜ時	材齢7日	材齢28日	備考
練り混ぜ水量(%)	28			
SLフロー値(mm)	230			JASS
曲げ強さ(N/mm ²)		4.3	5.5	JIS R 5201
圧縮強さ(N/mm ²)		14.2	26.1	JIS R 5201
付着強さ(N/mm ²)		1.2	2.2	建研式

*上記データは弊社での試験代表値であり保証値ではありません。

日本建築仕上材 工業会登録	登録番号	0904010
	放散等級区分表示	F☆☆☆☆
	問合せ先	http://www.nsk-web.org/

チチブSL

施工前にご確認下さい

施工箇所	○	建物内部	施工環境	○	施工時及び初期養生(3日)気温:2~40℃
	×	建物外部、建物内部(常時水かかり部)、 重交通部、床たわみ部		×	施工時及び初期養生(3日)気温:2℃以下 直射日光下、強風下
上地	○	定尺タイル、長尺タイル、カーペット、畳、浮き床	上地の接着剤	○	各種接着剤で問題はありません
	×	塗り床(エポキシ、ペンキなど)、露出面		○	平均厚さ:7~20mm(局部的には3~30mm)
下地	○	コンクリート直押さえ面 (但し、夏期1週間、冬期2週間以上養生した物件)	施工厚さ	△	平均厚さ:3~7mm(局部的に2mm以上)は レベル精度がやや低下します
		モルタル補修面 (下地との付着が良好のこと。補修から3日以上 養生した物件)		×	平均厚さ:20mm以上、局部的厚さ:30mm以上
	△	貼物糊が残っている面、セメントハードナー面、 鏡面仕上げ面 (チッピングなどによる処理後で○)	下地の段差	○	平均施工厚さの1/2程度以内の緩やかな凹部
		雨打たれ、凍結などによる脆弱面 (脆弱層の研磨除去後で○) 樹脂床、ペンキ床 (剥離後で○)		×	平均施工厚さの1/2程度以上の凹部 (事前にポリマーモルタルで補修すれば○) 端部が直角な凹部 (事前にポリマーモルタルでスリキリ補修すれば○)
×	油浸透面	養生期間	○	夏期1~3週間、一般期2~4週間、冬期3~6週間で 貼物など工事が終了	
			×	長期放置後に貼物などの工事となる場合 (上記養生期間を超える場合)	

標準施工要領

1 段差補修

- ①コンクリート表面の異物は除去します。
- ②粉っぽい場合は研磨が必要です。
- ③脆弱面は研磨して健全面とします。
- ④改修工事で貼物糊がある場合は、チッピングなどにより処理して健全なコンクリート面とします。
- ⑤改修工事で樹脂床の場合は、剥離して健全なコンクリート面とします。

2 段差補修

- ①平均施工厚さの1/2程度以上の緩やかな凹部はポリマーセメントで埋めます。



- ②端部が直角な凹部
(事前にポリマーモルタルでスリキリ補修すれば○)



3 隙間部のシール

硬練りしたモルタルで埋めます。

4 レベル表示

壁際に墨だしを行います。面積が大きい場合は釘やモルタルで2~3m毎にアタリを付けます。

5 プライマー処理

- ①プライマー処理は必ず2回行います。
- ②チチブSLの施工前日にエースボンド3倍希釈液(樹脂:水=1:2)をローラーなどで塗布します。
- ③チチブSLの施工日に2回目の塗布を行います。

下地	1回目(kg/m ²)	2回目(kg/m ²)	合計(kg/m ²)
健全面	0.3	0.2	0.5
補修面	0.4~0.6	0.3~0.4	0.7~1.0

- ④指触乾燥まで置きます。(概ね1~2時間)

6 練り混ぜ

①練り混ぜ器具

面積	練り混ぜ	圧送
概ね100m ² 以下	高速ハンドミキサー 60ℓ程度の樽(複数台)	手運搬
大面積	SL専用ミキサー	モルタル圧送ポンプ (ホース径25~50mm)

②練り混ぜ水量

7~7.5ℓ/袋を入れ、ミキサーを回しながらチチブSLを投入します。練り混ぜ時間は粉体投入終了後から2分以上です。
*練り混ぜ終了から30分以内に流し込みを行って下さい。

7 流し込み

- ①アタリや墨だし位置に沿って流し込みます。
- ②レベルが決まったら直ぐにトンボやコテで表面を平滑にナゾります。
*表面が締まってからの再度のナゾリ作業は避けて下さい。多少の凹凸は硬化後に補修して下さい。

8 養生

強風や水かかりが無い状態で夏期1~3日、冬期3~5日間は養生します。

9 上地工事

夏期1~3週間、一般期2~4週間、冬期3~6週間で貼物などの工事が終了するようにして下さい。

この期間を超えるとクラックやウキの発生危険率が高くなります。

●取扱注意事項

チチブSLはセメントを基材にしており、粉塵がたち易く、強アルカリ性を有します。直接眼に入ったり、皮膚に付着すると失明や炎症をおこすことがありますので、取扱いには保護メガネ、防じんマスク、ゴム手袋等を着用して下さい。皮膚に付着したときは、清水で十分に洗い落として下さい。眼に入ったときは清水で十分に洗い、専門医の診察を受けて下さい。

*詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

施工上の注意点は「施工要領書」参照して下さい。